対象学年					
幼稚園・保育園	小学校			中学校	一般
年長	低学年	中学年	高学年		

里山オリエンテーリング

グループで、キゴ山各所に散りばめられているポイントを探しながら、自然観察を行います。それぞれのポイントには看板に書かれた里山クイズが設置されており、その回答を用紙に記入していきます。

各ポイントには里山の自然を感じられる物があり、それらを見たり、クイズについて考えたりすることを通して里山について学ぶことができます。また、仲間と協力をしてポイントを見つけ出すことで、仲間と協力をする心や思いやる心を養うことができます。

プログラムの概要

所要時間：ショートコース（約２時間）
ロングコース（約３時間）

銀河の里キゴ山

里山オリエンテーリング

１．活動のねらい

このプログラムでは

・里山ならではの「自然と人とのつながり」「自然の豊かさ・知恵」を学び、動植物に親しむ。

・仲間と協力したり、思いやったりする心を養う。

・自然の中で安全に行動する意識を高める。

ことなどをねらいとして、里山に親しみを持って欲しいと願っています。

２．活動場所

・キゴ山周囲の森林と草地内の散策路（次ページ地図参照）

３．活動人数・規模

・班を編制して実施する。

・チェックポイントや危険な箇所、間違えやすい道に引率指導者（３～６名）の配置が必要です（打ち合わせや活動当日に確認します）。

４．準備品等

・館が用意するもの

地図、筆記用具、バインダー、解答用紙、チェックポイント（里山クイズの看板）、熊よけ鈴

５．活動の手順

（１）事前学習（キゴ山ふれあい研修センターに来る前の学習）

・可能であればキゴ山や里山学習についての動機付けが望ましい。

（２）引率指導者との打ち合わせ

・引率指導者の配置場所の確認

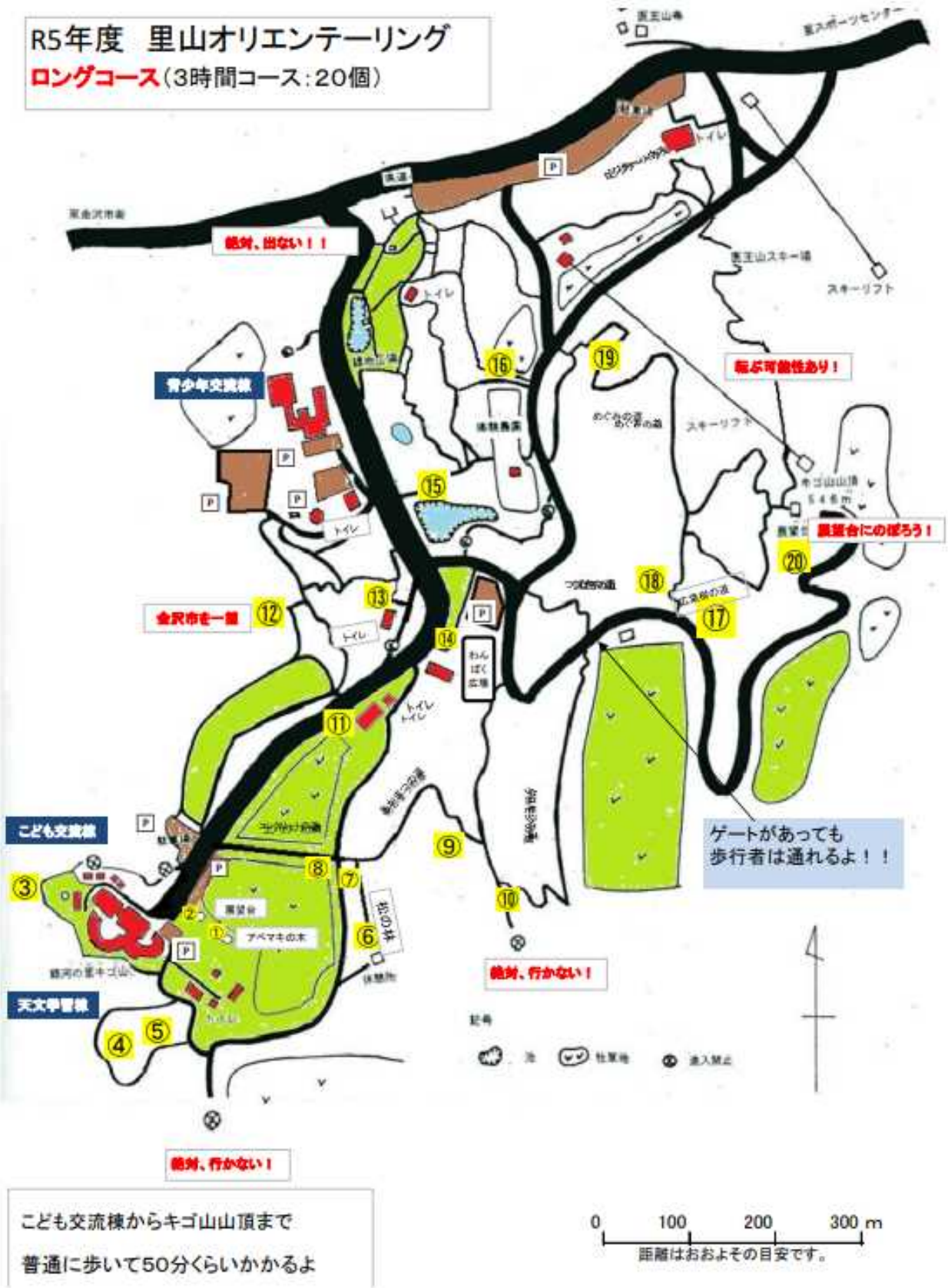
・引率指導者の役割

安全対策に関する役割（班の通過確認・人数確認・班の状況確認）

（３）児童生徒向けオリエンテーション

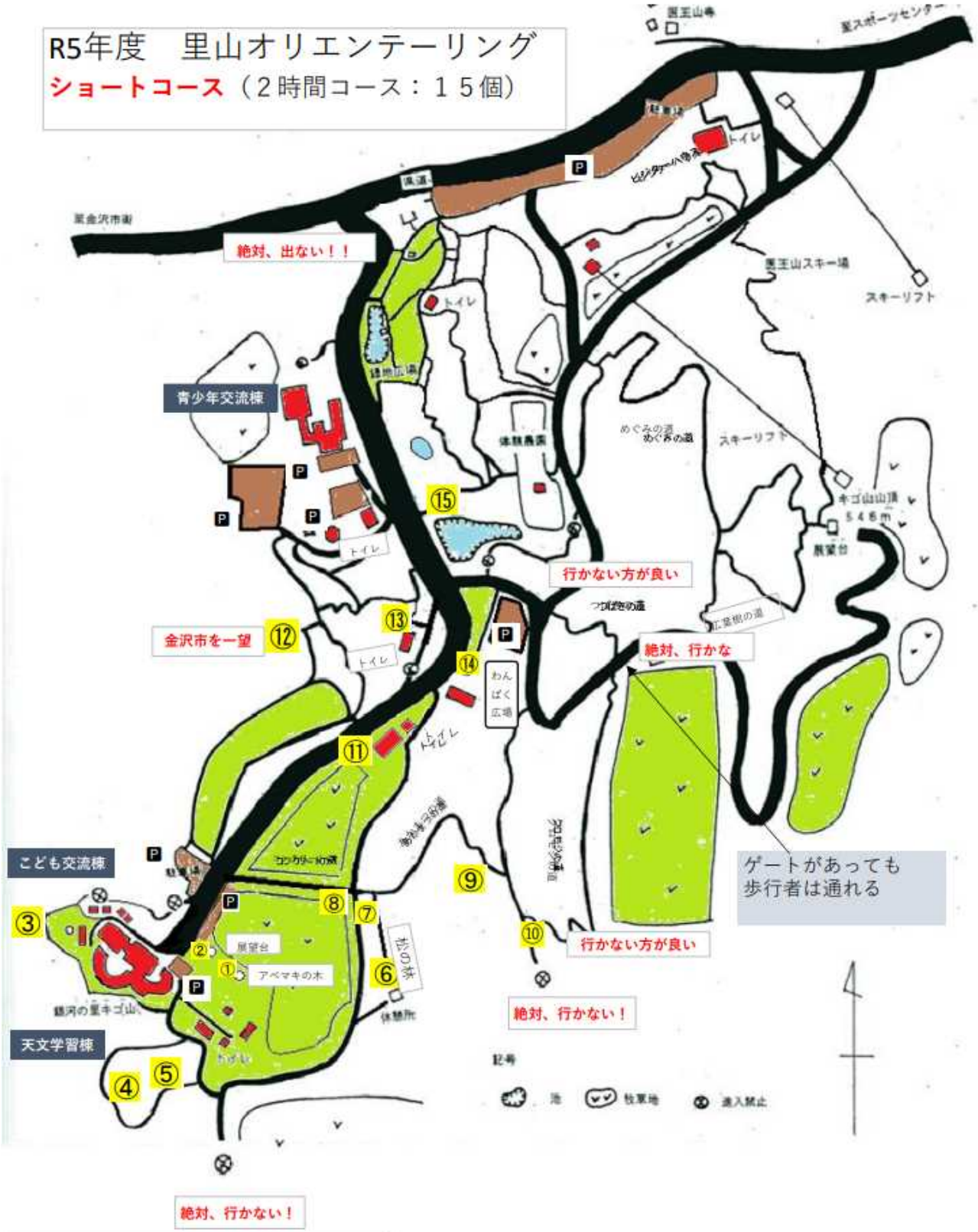
・ねらいや活動の仕方、コース、注意事項について理解する。

（４）ポイントの場所と地図



R5年度　里山オリエンテーリング

ショートコース（２時間コース：１５個）



こども交流棟からキゴ山山頂まで

普通に歩いて５０分くらいかかるよ

0　100　200　300 m

距離はおおよその目安です。

（５）活動の振り返り（活動終了後）

①里山クイズの答え合わせ（里山があることの意味について考える。）

②全体での振り返り（グループの代表が発表する等。）

６．活動の留意点

・事前に活動場所の情報を所員から聞いておくことが大切です。可能であれば予察して危険な箇所や動物等の確認などしておきましょう。

・野外での活動や服装はできるだけ長袖、長ズボンを用意します。

・標高４００ｍにあるキゴ山ふれあい研修センターは、年間を通して気温が低めですし、天気の変化も急ですので、夏季においても防寒着（上着や手袋等）や雨具（カッパ）の準備は欠かせません。